

# 令和7年度 北区立梅木小学校 学校関係者評価報告書

令和8年2月9日

学校関係者評価委員会 委員長 鍋島 豊

## 1. 学校関係者評価委員会の構成（委員名・所属）

笠井 忠（西が丘三つ和自治会長）	佐々木 チョ（西が丘三丁目自治会長）
青木 順一（西が丘自治会長）	森下 淑子（元北区教育委員）
石井 良弘（元PTA会長）	羅 麗子（元PTA会長）
兼松 リカ（元PTA会長）	西山 智（前PTA会長）
鍋島 豊（PTA会長）	矢部 美佐子（北区立西が丘児童館長）
古池 雪恵（北区立西が丘保育園長）	高沢 ゆみか（北区立うめのきなかよしこども園長）

## 2. 学校関係者評価委員会の主な活動（日時・会場・協議内容）

- (1) 日時・場所 令和8年2月9日（月） 北区立梅木小学校 図書室
- (2) 協議内容 ①本年度の教育活動の振り返り ②保護者による学校評価の結果報告に対する協議  
③教職員による自己評価の結果報告に対する協議 ④次年度の見直しに対する協議

## 3. 学校関係者評価の結果と分析

- (1) 結果 [ A (4点) そう思う B (3点) 思う C (2点) 思わない D (1点) 全く思わない E…分からない ]

	評価項目	R6	R7
1	児童にとって梅木小学校は楽しい学校になっていると思いますか。	3. 8	3. 8
2	教職員は、児童のことをよく理解して指導していると思いますか。	3. 6	3. 7
3	学習規律が守られた授業が行われていると思いますか。	3. 7	3. 8
4	パソコンなど ICT 機器を活用した授業が行われていると思いますか。	3. 6	3. 6
5	なかよし班（たてわり班）活動やクラブ活動など異学年で交流する場が適切に設けられていると思いますか。	3. 8	3. 8
6	PTA や地域、近隣の学校（うめのきなかよしこども園、稲付中学校、西が丘小学校、児童館）と連携が図れていると思いますか。	3. 7	3. 7
7	安全点検やセーフティ教室、毎月の避難訓練などを通して、児童の防犯や安全指導に努めていると思いますか。	3. 8	3. 9
8	学校の施設・設備は、整備や管理が徹底されていると思いますか。	3. 7	3. 7
9	学校行事や土曜授業など、児童の様子を保護者、地域へ公開できていると思いますか。	3. 8	3. 7
10	学校や地域行事などのお知らせ（文章、メール等）は適切に行われていると思いますか。	3. 6	3. 4
11	各種便り（学校、学年、保健、給食等）やホームページで学校の情報を伝えられていると思いますか。	3. 3	3. 7
12	通知表は、学習の評価や生活の様子が分かりやすく伝えられていると思いますか。	3. 5	3. 2
13	保護者からの相談や要望に適切に対応していると思いますか。	3. 6	3. 4
14	児童についてお聞きします。しっかりとあいさつができていますか。	3. 8	3. 7
15	児童についてお聞きします。丁寧な言葉遣いができていますか。	3. 4	3. 3
16	児童についてお聞きします。学校の準備を忘れずにできていますか。	3. 2	2. 9
17	児童についてお聞きします。社会や学校のきまりを守って生活していると思いますか。	3. 7	3. 7
18	児童についてお聞きします。いじめや仲間外れなどをせず、友達と仲よく過ごしていると思いますか。	3. 4	3. 3
19	児童についてお聞きします。基礎的・基本的な学力が身に付いてきていると思いますか。	3. 8	3. 8
20	児童についてお聞きします。授業や学校行事などの学習活動に意欲的に取り組んでいると思いますか。	3. 8	3. 6

## (2) 分析

### ◎成果

- ・項目13までは学校全体のことに関しての内容だが、概ね肯定的な評価をいただいた。普段から学校行事や公開授業等に来ていただき学校の様子を見ていただいた。また、児童の登校支援をしていただいたり、児童の地域での様子などを情報交換したりできていることが学校や家庭の支えとなっている。これからも地域と共に歩んでまいりたい。
- ・学校が課題とすることについて率直な意見をいただいた。地域の視点からご意見をいただくことで、授業づくりに生かしたり、地域の方と連携できたりする機会があった。今後も学校としての方針や方策に反映してまいりたい。

### ◆課題

- ・項目10「学校や地域行事などのお知らせ（文章、メール等）は適切に行われていると思いますか。」は、紙面の工夫やtetoruでも配信するなど工夫してきている。デジタルの良さと紙媒体の便利さのバランスを考え学校からの情報発信をしていく。
- ・項目12「通知表は、学習の評価や生活の様子が分かりやすく伝えられていると思いますか。」は保護者のアンケートでも評価が下がった。今年度より1学期の所見は7月の個人面談時に児童の様子を伝えることに替えたが、そのことが分かりにくさにつながったものと考えられる。次年度はさらに児童の様子を伝えられる機会を工夫したい。
- ・項目13「保護者からの相談や要望に適切に対応していると思いますか。」は保護者アンケートでは約85%が肯定的評価であったが、約5%は否定的な評価、約10%が分からないといった評価であった。分りづらさや丁寧な対応がさらに必要であるとの認識に立ち、校内で研修等を通してより適切な対応ができるよう周知していく。
- ・項目16「児童についてお聞きします。学校の準備を忘れずにできていると思いますか。」は学校評議員の皆様には分かりづらい項目であるので、評価項目として取り上げるか検討していく。

## 4. 改善の方策についての意見

- ・梅木小学校で学んだことを（卒業しても）生かしてほしい。
  - ・学校評価は良いのではないか。
  - ・学校に来た時に学校評議員のネームプレートと保護者のプレートの色と分けておくと児童にも識別できるので安心につながる。
  - ・学校の門の施錠を土日でもできるか検討してほしい。
  - ・道徳の授業を観て授業が大変良かった。
  - ・道徳の授業を参観して、授業が工夫されており、板書もよかった。
  - ・通知表の所見について→学校として重きを置くところは頑張ってもらいたい。児童や保護者と一番大事なかわりではないか。
  - ・校舎は古い新しい机（幅が広い）を用意できないものか。
  - ・登校支援していた児童が登校できた。中学校へ行っても支えていきたい。
  - ・次年度から登校支援の見守りが始まるが、下校時の見守りをしてあげたい。
  - ・登校見守り週間の取組で特に1年生の支援を呼びかけたい。
  - ・登校班は無くなって異学年交流が大切になるので続けてほしい。
  - ・登校見守り週間での大人のプレート着用は児童の安心を生むために大事である。
  - ・雪が降って雪と遊ぶことも大切にできる教育活動を梅木小学校ではして欲しい。
  - ・自己評価では施設のこと、国語の課題についてどのような点が課題かを教えてほしい。
- 施設は随時直しているが、古いので細かな修理はあること。北区基礎・基本の定着度調査で単純偏差では北区の数値と比較して課題があったことの説明。
- ・少年鑑別所の見学を通して、加害者でありながら被害者の側面もある実態の紹介など情報交換。

- 児童館やひろばでは児童の意見を聞いているいろいろな活動に取り組んでいる。
- ひろばの職員は日頃から学校時間でも児童と交流がある。
- 学校の取組から指導力の向上になっていることが分かった。こども園の教職員も勉強していきたい。
- 日頃から学校評議員があいさつすると児童も気持ちよくあいさつを返してくれている。
- こども園では4年生、5年生との交流が充実していた。
- こども園、保育園、小学校、児童館が近隣にあり、よい環境である。地域の見守りが充実している。連携を続けていきたい。
- 学校での体験学習は保育園等での（幼児の）取り組みがつながっていてよい。
- 日頃から教員とPTAの努力に感動している。
- 私たちも（学校評議員）子どもたちの成長に関われることは幸せなことである。